



2025年1月20日  
苫小牧埠頭株式会社

## 継続的な長距離輸送を実現する「共同中継輸送」の実証実験を実施

### ～トラックドライバーの負担軽減と輸送効率の向上に貢献～

苫小牧埠頭株式会社（本社：苫小牧市入船町、代表取締役社長：海津尚夫）と北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：酒寄正太）のグループ会社である幸楽輸送株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：不動直樹）は、トラックドライバーの長時間労働軽減や労働時間の上限規制への対応の取組みとして、両社が共同して長距離輸送におけるトレーラー交換方式による幹線中継輸送の実証実験を2025年1月20日（月）から2月17日（月）まで、北海道音更町及び北海道芽室町を中継地点とし、北海道道央圏～北海道釧路圏にて実施します。

なお、苫小牧埠頭株式会社が輸送する区間の運行はグループ会社である大北運輸株式会社（本社：苫小牧市晴海町、代表取締役社長：藤永浩介）が担当します。

#### ■ 物流業界の課題

物流業界では、ドライバーの長時間労働が深刻化しており、長距離・長時間の運転等による長い拘束時間が問題となっています。こういった拘束時間の長さや身体的負担の大きさは、ドライバー不足にもつながっています。

このような状況を背景に、2024年4月から働き方改革関連法により、自動車の運転業務について時間外労働の上限規制（960時間/年）が適用されています。これによりドライバーの労働環境が改善する一方で、輸送力の減少により今後国内でトラック輸送している荷物の一部を運ぶことができなくなると考えられており、「2024年問題」と呼ばれています。

また、物流業界ではトラックによるCO<sub>2</sub>排出量が多く、カーボンニュートラルの実現に向けてトラック輸送の効率化が求められています。

#### ■ 「中継輸送」について

こうした問題の解決方法として、「中継輸送」が注目されています。「中継輸送」は、一つの行程に中継地点を設け、複数のトラックでトレーラーを交換しながら輸送する仕組みです。ドライバー一人当たりの拘束時間や運転距離が短縮されるとともに、荷主は労働環境を守りつつ、荷物を目的地に運ぶことができるかと期待されています。

また、輸送方向や積載状況の異なる複数の路線を複数事業者間で共同して組み合わせることにより、片荷解消などの輸送効率向上が期待されます。

#### ■ 実証の概要

本実証は、ドライバーの労働環境改善と輸送効率向上を目指し、スケジュール通りに運行できるか、ドライバーによるトレーラー交換のオペレーションがスムーズに行われるかなど、今後の実用化に向けた課題の抽出を行います。

- 実証の期間 : 2025年1月20日(月)から2月17日(月)まで
- 主な検証項目:
  - 1日1便(道央圏発1便/日、釧路圏発1便/日)を運行し、事前に合意したスケジュール通りに運行できるかの検証
  - 往復において異なる荷主の貨物を輸送した場合の役割分担や責任区分の確認と課題の検証

### ■ 見込まれる効果

本実証実験を通して課題等を検証し本格稼働した場合、両社はドライバーの運転時間を1年間で約2,400時間削減できると見込んでおります。これはドライバー2.5人分の時間外労働時間(2024年問題施行後)に相当します。

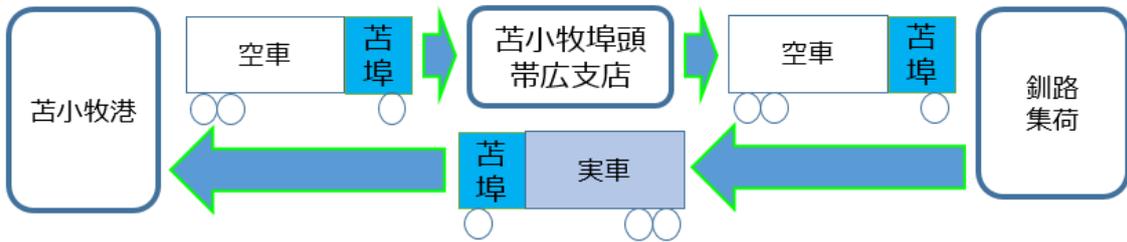
また、本件は2社共同で中継輸送を実施することで往復輸送がほぼ100%実現し、輸送効率が大幅に改善されるためトラックの輸送距離が短縮され、CO<sub>2</sub>排出量削減にも期待できます。共同での中継輸送実施前後では輸送で排出するCO<sub>2</sub>を約46%削減できる見込みとなっており、環境に優しい輸送となります。

### ■ 実証実験を踏まえた今後について

実証実験を踏まえ、両社は、実用化へ向けた取り組みとして、協業による新たな輸送モデルの構築を通じて、「人」、「地域」、「社会」、「環境」に配慮した、持続可能で高付加価値な物流ネットワークの構築を進めてまいります。

### ■ 共同中継輸送のイメージ

Before<苫小牧埠頭で頻出しているケース>



### ● After<異なる事業者にて共同中継輸送>



### 【本件に関するお問い合わせ先】

- ・ 苫小牧埠頭株式会社 経営企画部 TEL : 0144-33-6161
- ・ 苫小牧埠頭株式会社 港運事業部 帯広支店 TEL : 0155-62-7171
- ・ 幸楽輸送株式会社 物流統括本部 TEL : 011-881-1687
- ・ 北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
 広報・サステナビリティ推進部 担当 : 平賀 TEL : 011-888-2091